

神戸市、「イノベーション専門官」と「コミュニティマネージャー」をエン・ジャパンで採用！ —597名の応募から。地域産業の活性化を担う2ポジションで採用が決定—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2022年3月に神戸市のソーシャルインパクト採用プロジェクトを実施。スタートアップを支援する「イノベーション専門官」と、企業をつなぎビジネスを創出する「コミュニティマネージャー」を公募し、597件の応募から2名の採用が決定したことをご報告します。あわせて神戸市、入庁者のコメントも紹介します。

プロジェクト詳細



プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2022/28646.html>

特設ページ https://www.enjapan.com/project/kobe_2203/

※上記プレスリリースや記事は、公募開始時（2022年3月3日）に掲載されたものです。

『イノベーション専門官』入庁者 & 神戸市コメント

神戸市 イノベーション専門官 高見 直矢氏



■ 経歴

2015年4月、老舗繊維系専門商社へ入社し、法人向け企画営業と採用担当を経験。その後、HR Techベンチャーへ転職し、法人営業・営業企画・グロースマーケティングに従事。2022年11月より神戸市へ。

ここ数年、世界各地で人々の生活を激変させる出来事が発生し、多くの方がこれからの生活・人生について考えを深めたのではないかと思います。

いつ来るかわからない変化に怯えて生活するのではなく、変化を余儀なくされた時にひとりひとりが変化したい方向を自由に選択し続けられるように"Life-Tech KOBE"の旗のもと、スタートアップ支援を通じて、世界中の人々の選択肢と可能性を広げていきたいと思っています。

神戸市 医療・新産業本部 新産業課長 武田 卓氏

神戸市では、にぎわいと活力のある街であり続け、若者に選ばれる魅力的な都市にしていくため、2016年より本格的にスタートアップの支援・育成に力を入れています。スタートアップ支援を担う新産業課は、メンバーの半数以上が外部人材で構成されており、それぞれの経験・スキルを活かして、イノベーションの創出のため、多種多様なプロジェクトを推進しています。

今回入庁いただく高見さんにも、チームの一員として、前職で培ったマーケティング力や企画立案力を活かして、神戸のエコシステム構築に貢献していただけることを期待しています。

『コミュニティマネージャー』入庁者 & 神戸市コメント

神戸市 コミュニティマネージャー 中村 和裕氏



■経歴

京都大学経済学部卒業後、大手スポーツ用品メーカーにて、商品・事業企画における開発からマーケティング、プロモーションまで携わった経験をもつ。

私は元々、兵庫県の生まれです。大阪の企業に勤め、しばらく大阪に住んでいたのですが、コロナ禍に出社頻度が減ったことで、思い切って兵庫県に引っ越しをしました。

改めて思いました。いい場所だな、と。

この良さをもっと世の中の人に知ってほしい。そのために、県庁所在地である神戸がさらに盛り上がりたて欲しいと思っていました。そこにお話をいただき、思い切って転職を決めました。

神戸には、何でもあります。観光、スポーツ、食、自然、そして魅力的な企業。神戸の企業が新しいことにチャレンジする土台と施策を作っていくことで、さらに魅力的な街にしていきたいと思っています。世界中に、KOBEの魅力を知ってもらいたいです。

神戸市 経済観光局 経済政策課 都市型創造産業振興担当課長 藤岡 正義氏

神戸市では、2022年度より、市内中小企業の新規ビジネスや経営改革の支援を新たに始めました。中小企業の経営者同士やクリエイターなど多様な人材が繋がり、日常的に新たなビジネスが生まれるようなコミュニティをつくることを目指しています。そのためには、中小企業の参画を促し、コミュニティの運営や活性化を図るための行動力と企画力を持った人材が不可欠でした。

立場や分野の異なるステイクホルダーをつなぎ、通訳する役割が求められるため、各業界の知識やコミュニケーション能力が必要です。中村さんには、前職で培った企画力やプロモーション能力を大いに活かして、私達と一緒に、神戸の産業振興を目指して切磋琢磨してもらいたいです。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、採用HPの作成、Web広告を用いた告知に加え、各求人サイトでの集客サポートを実施。『エン転職』『AMBI』とターゲットの異なる2つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。またビデオ面接ツール『VideoInterview』から採用管理システム『Hirehub』も提供。選考フローの支援を通じて、求職者と同市の適切なマッチングを行ないました。

最適な母集団の形成・ブランディング

効率的かつ精度の高い選考



採用を通じて社会課題の解決に挑む『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』



社会的インパクトの大きな採用を全社横断で支援する一大プロジェクト。中央省庁の幹部候補、地方自治体の副市長・DXを担うデジタル人材、国際NGOの職員など、様々な採用を通じて社会課題の解決に貢献しています。

<https://www.enjapan.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

ソーシャルインパクト採用プロジェクト担当：清水、水野

<https://www.enjapan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : social_impact@en-japan.com

※プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。